

昭和四年二月に行はれたる東京市会議員選挙に際し演説したる原稿あり

今日

投票場へ良心上
不名実うゝ余固

結局市民各自一八本

張と何

一定の内容と有つと

ころの

ち「市政の革新」と

は畢竟「市會の淨化」と意味するところの

ものである。従て私は何が「市政の革新」

であるかに付ては諸君の前に述べな必要はな

市民以て教育市長奉
後中々抑抑之と感しは方
面と力
市役所ノ内郷ニ居るに別居外

新」と云へば、

何人か合點行ク

市會の淨化手ノカビルヲカ

ハ等輩の投票ノのミル

投票の場ニ良心失フ

不名実ノ不困

結局市民各自ハ本心

自利自利

市民以て教育市長奉

養中ニ抑抑之ヲ感シ方

面ミタカ

市役所ノ内都ニ居ルハ到底外

市政の革新」と云へば、

一定の内容と有つと

ち「市政の革新」と

は畢竟「市會の淨化」と意味するところの

ものである。従て私は何が「市政の革新」

であるかに付ては諸君の前に述べる必要はな

一、市況と知れし出来事
 知し 二年全経路
 一、市政の革新
 一、要するに市民の
 今迄の大切
 市民職業及び生活
 戒と主眼點を以て
 各経済の発展
 経済の発展

今日東京市に於て「市政の革新」と云へば、
 殆ど何人も合點の行く一定の内容と有つと
 ころの言葉である。即ち「市政の革新」と
 は畢竟「市會の淨化」と意味するところの
 ものである。従て私は何が「市政の革新」
 であるかに付ては諸君の前に述べな必要はな

い。唯如何にすれば「市政の革新」即ち「市會の淨化」と實現し得るかと言ふ點について一言したのである。

「市會の淨化」と言へば一般人には何だか間接的で、手数のかゝるものであるかの様に御音くかも知れぬが、併し此の位ひ

簡単な事はない。即ち一般市民が投票の際に其の行使を誤りさへしなげれば、夫れでよいのである。夫れを外にして淨化の根本策は他に存しないのである。

然らば投票の行使を誤らぬとは、どういふことであるかと言へば、自分の良心が

咎めず、自らの判断を誤らない様にす
ることである。従来多くの市民は、市
會議員選挙に際して、果して良心の
指し示す處に従ったであらうか。又公
民としての必要なる判断を失ふことは
なかつたであらうか。私は此の桌の觀察

に多くの遺憾を禁じ得ないのである。
若しこの桌が十分にいておるのである
ば、恐らくは市會に不名誉なる事件
の續發はなかつたであらう。即ち言ひ換
へれば、候補者の本體を見破り誘惑
の手をひきぬぐことに有権者が一致して

居たりば、**東京市**は今日の如く面目を潰しては居ないであらう。

諸君、か様に考へて来ると、**市政革新**なるものゝ落ち着く處は結局**市民自身**でありといふことになりまします。つまり

市民が**市政革新**の御本尊であり

ます。故に**市民**は他を責むるに先だつて、自分自身を責めるべきでありませう。自分自身に反省を必要とするでありませう。

私は從來**市政革新**の本流は**市民**各自の内省に在りとして、所謂**公民教**

育運動に應分の努力を致したつもりで
あります。特に先年東京市長の職に
就きましてからは、公民教育の必要を一
層痛切に感じ、夫以来其の方面に一
段の関心を有つて居るのであります。
市役所の内部に居て見ますと、到底外

部で窺ひ知ることの出来なような、不愉快な事柄、憂ふべき事柄、恥づべき事柄が間断なく發生して来るのに、出會ひますが、夫れらの場合に、市民が投票を誤らつてさへ誤らなかつたならばといふ感

いと何時も起したのであります。私は

二年餘の市長の経験からして、市會の淨
化こそ市政革新の第一要義であり、更
に市民の自覺と反省こそ市會淨化
の第一要義であると感じたのでありま
すが、其の後最近に至る迄の東京市
の狀態を見て更に一層此の感を深く

致したのでありまして、茲に私の確信を
披瀝したのであります。

東京市民は今総選挙と目前に控へて、
東京市政を右に行かせりか、左に行かせり

かと定むべき岐小路に立ちまゐります。私は

市民諸君が今度といふ今度は必ず市民

の意氣を選挙の場に表はさるゝこと、
期待致しますが、注意すべき多くの事項
の中、私共から見ても輿論の全般が殆ど
一致して居るといふべき重要な事項二
つを申しあげて見たい。

即ち一つは所謂職業政治家を警戒す

べき矣であります。今日の東京市政がどの
位職業政治家に悩まされて居るか、殆ど
思ひ半ばに過ぎるものがあります。今日
の新聞の論調、浄化運動者のスローガン、
識者の意見は全く相一致して之を排斥
して居ります。他の一つは政黨の弊害を

市會に持ち込むものであります。私は誤解
のない様に願ひたいのであります。政黨に
属する人と市會に送つてならないといふ意
味ではありません。唯黨派心が強くて市
會に政黨分派から来る各種の弊害を
移し込む心配のある人と警戒せよといふ

のであります。先達て私共は田中政友會
總裁と濱口民政黨總裁とをお訪ね
して、今度の選挙には徒らに黨別黨
派を本位とせず、正義練達の人物を
出す様にして頂きたい。今日の東京市が如
何に黨弊に災ひされておるかを爲と

考へて頂きたいと申出でたところ、^處西総
裁とともに十分之三と諒とせられ、之を徹
底せしめる様努力するであらうとの事
でありました。^一市民諸君は斯くの如く政
黨自らが認めて居るところの弊害を
十分の觀察せられ、^{政党自認弊害ヲ}再び前日の不祥

事を惹き起さぬ様警戒せられんこと
を希望致すのであります。

要するに、**市政の革新** は結馬市

民が投票する間際に定まる問題であり

ます。^一此の大切な時期に臨んで居らるゝ

市民各位の自覚を切に希望致したい

のであります。